



森田市長(左)に受賞を伝える加藤団長(左から2人目)、中川兵一副団長(中央) 福士長三郎副団長(右から2人目)、外崎昇一副団長(右)

市消防団が 消防庁長官表彰を受ける

三月九日、東京都の武道館で開かれた「自治体消防制度発足四十周年記念式典」

において、市消防団(加藤兼 頭団長)が団体としては最高の榮譽である消防庁長官

表彰(表彰旗)を受賞しました。この表彰は、防災思想の

普及、消防施設の整備、その他の災害の防ぎよに関し、その成績が特に優秀で、かつ、他の模範となると認められる消防機関に対して行われるもので、今年度は全国で四十四団体に贈られました。

同消防団の受賞の理由は、独自に行っている水防訓練の実施が高く評価されたものです。

同消防団では同月十四日、加藤団長や副団長らが市役所を訪れ森田市長に受賞を伝えました。これに対し森田市長は「受賞本当におめでとございます。これを契機により一層、防災力強化にお力添えをお願いします」と称えました。

また、同消防団では三月二十二日、関係者約五十人が出席して祝賀会を開催し、住民の生命・財産を守るという市民の信託に応えるため、より一層団結力を強化することを誓い合いました。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により米えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№.660

4-1

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

年度予算決まる

総額133億5,950万円に



施政方針を述べる森田市長

昭和六十三年第二回定例市議会が、三月七日から十九日まで十三日間の会期で開かれました。

この議会では、昭和六十三年度の事業を盛り込んだ各会計予算などが審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

森田市長は、議会初日に六十三年度の施政方針を述べ、市政への取り組みについての基本姿勢を示すとともに、市民のみなさんに市政運営に対するより一層のご協力を呼びかけました。

「施政方針」の全文を紹介しします。

昭和六十三年第二回定例会にあたり、施政方針について所信を申し上げ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

時局なおも厳しいものがありますが、幸い本市は多極分散型国土の形成を基本理念とする四全総に青森・五所川原・鱒ヶ沢間四十キロが津軽自動車道として組みこまれたこと、半島振興法に基づく「津軽地域半島振興計画」が国の承認を受けたこと、さらには、工業用水道を完備した漆川工

農工併進策

を強化

業団地の充実等、かつてない展望が拓けつつあります。

去る二月十八日自由民主党本部において安倍幹事長に対し、「津軽自動車道」の早期着工並びに「五所川原大橋」の六十四年のできるだけ早い時期の完成について議員各位とともに強く要請したところであります。

さらに六十五年完成予定の新津軽大橋、国道一〇

農業の

振興をはかる

「農業」は、あくまで市の基幹産業であります。

一段と厳しくなった減反政策、迫り来る農産物輸入問題に対してはあくまで米とりんごを守りつつ野菜等の振興により対応してまいらねばなりません。

このため懸案の市内三農協の合併問題につきましては、去る一月十四日、合併促進協議会が発足いたしましたところであり、六十四年三月までにこれを成功させるべく、努力いたしてまいり所存であります。

農産物加工センターにつきましては、既に稼働中の五施設に加えて今年は長橋地区に建設を予定いたしております。

教育・体育・福祉

の振興

まちづくりは結局は人づくりであります。

教育・体育・福祉の振興なくして、うるおいと活力のあるまちづくりは不可能であります。若人には気概を、お年寄りには生きがいのある地域社会の建設こそ私どもの究極の目標であります。

商業近代化計画

を積極的に推進

本市は百年の伝統を誇る商業のまちであります。

来たるべき世紀においても西北津軽並びに津軽半島

業団地の充実等、かつてない展望が拓けつつあります。

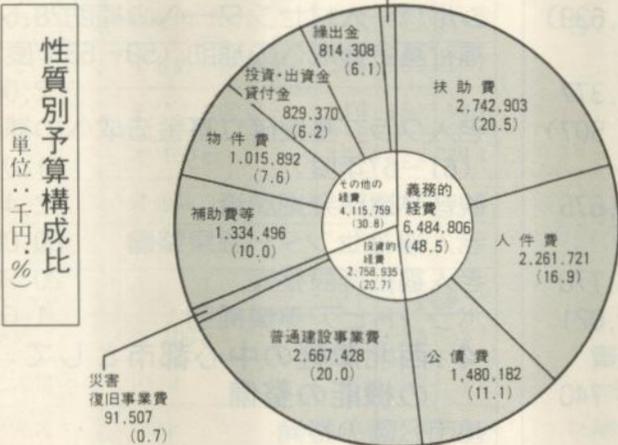
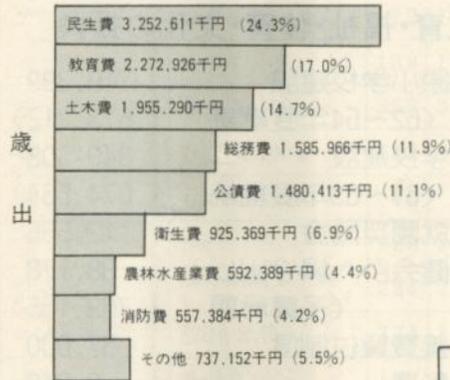
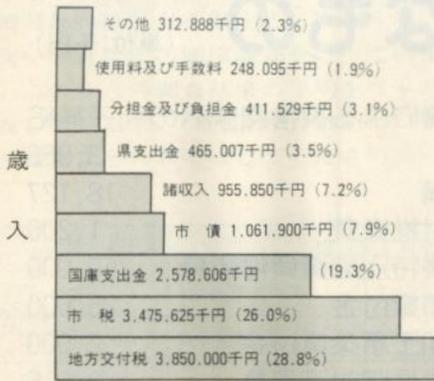
去る二月十八日自由民主党本部において安倍幹事長に対し、「津軽自動車道」の早期着工並びに「五所川原大橋」の六十四年のできるだけ早い時期の完成について議員各位とともに強く要請したところであります。

さらに六十五年完成予定の新津軽大橋、国道一〇

今日なお本市の最も遅れているものに老朽校舎の問題があります。財政極めて逼迫いたしておりますが五所川原小学校新築工事を

一般会計 133億5,950万円の内訳

() 内は構成比



性質別予算構成比 (単位:千円・%)

特別会計予算の内訳 (企業会計を除く)

(単位:千円)

会計名	予算額
国民健康保険	3,578,623
高等看護学院	48,404
老人保健	1,769,155
長者森平和公園	3,861
下水	1,408,639
農業集落排水	147,507
計	6,956,189

昭和63

一般会計予算

促進し、南小学校をはじめ老朽校舎解消に向かって鋭意努力いたす所存であります。

なお、待望久しかった市民プールは、七月完成の見通しであります。

シルバー人材センターは、新年度スタートに向け準備中であり、加えてボランティア事業の推進を図ってまいります。

景気浮揚対策に配慮

昭和六十三年度予算につきましては、依然厳しい財政運営を余儀なくされておりますが、行政改革を推進し、増嵩する諸経費の節減を図り、かつ、景気浮揚対策の財源確保にとめたところであります。

新五所川原市総合計画の策定を推進

このように二十一世紀を

このように二十一世紀を

この結果、一般会計の予算総額は、百三十三億五千九百五十万円となり、前年比五・三割、六億七千二百五十万円増の積極型予算となった次第であります。

展望するとき、西北津軽並びに津軽半島の拠点都市として、かつてない明るい気運に満ちており、目下市民各層のご意見を反映させ、「新五所川原市総合計画」の策定を進めているところであります。

現実には、なおも厳しいものがありますが新たな展望のもとあくまで「奉仕と信頼の市政」を貫き、五万

市民大同団結のもと、いかなる困難な時代を乗り越えてきた不撓不屈の五所川原魂をもって新たな飛躍を目指そうではありませぬか。



(前ページからつづき)

重点施策の主なもの

(単位:千円)

1. 市民生活関連基盤の整備

市営住宅建替え(中層3階)	336,790
道路橋梁新設改良	291,951
区画整理(南部地区)	132,909
交通安全施設整備	48,808
除雪機械(12トン級)購入	20,220
農業及び公共土木施設災害復旧	91,507
上水道第5次拡張事業	1,014,200
(62~67年度総額)	4,094,000)
消防施設整備(消防団関係)	25,300
水槽付消防ポンプ自動車購入	25,000
津軽広域水道(浅瀬石川ダム)	
企業団への出資	39,679
下水道会計へ繰り出し	451,978
(予算総額)	1,408,639)
農業集落排水事業会計へ繰り出し	28,377
(予算総額)	147,507)
北部地区農村総合整備モデル事業	15,675
五所川原地区消防事務組合負担金	499,778
西北五衛生処理組合負担金	351,021
県救急医療情報システム整備運営費	740

2. 産業経済の振興

長橋地区加工施設建設	59,337
工業用水道事業	621,939
(62~65年度総額)	1,443,255)
団体営草地開発整備	91,882
水田農業確立対策(大豆播種機他)	10,175
第1回産業まつり(半島展)	2,550

天災融資による被害農家への利子補給	3,968
農道整備	18,127
農協合併推進費	1,200
中小企業特別融資貸付原資	260,000
労働金庫貸付金	25,000
農産物加工事業貸付金	2,000
林産集落振興対策事業	2,615

3. 教育・福祉・体育・文化の振興

五所川原小学校建設	710,399
(62~64年度継続)	1,573,212)
第三中学校建設	340,508
(61~63年度継続)	1,074,534)
幼稚園就園奨励金	12,566
老人保健会計へ繰り出し	88,178
(予算総額)	1,769,155)
高額療養費貸付制度	37,000
長寿褒彰費	8,846
シルバー人材センターへの補助	28,600
福祉基金造成への補助(59~63年度)	2,000
老人クラブ基盤確立基金造成への補助	
(61~67年度)	1,000
観音林遺跡発掘調査	2,496
老人福祉センター温泉整備	20,000
老人福祉施設整備	20,900
ボランティアピア事業補助	1,600

4. 西北津軽の中心都市としての機能の整備

都市公園の整備	
北部公園(市民プール)	130,680
菊ヶ丘運動公園、狼野長根公園	30,024
街路整備	
3.4.3 漆川岩木町線	61,540
3.3.1 田川三ツ屋線	103,777
3.5.3 姥薮田川線整備負担金	40,000
新津軽大橋整備負担金	35,000

二十一世紀を担うエンジニアとして76人巣立つ

青森職業訓練短期大学校で卒業式

津軽地域唯一の工科系大学である青森職業訓練短期大学校(辻茂校長)で三月十八日、第三回生の卒業式が卒業生と父母、来賓、学校関係者など合わせて百五十人が出席して行われました。

式では辻校長が、卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡した後、「青森を中心とした北東北の地は、高度化技術産業地帯として未来が約束され、二十一世紀に向け

着々とその基盤が整備されつつあります。本校で培った科学技術的知識と工学的

実践力を生かし、若い意欲と力強いパワーを最大限に發揮して、国家・社会のために頑張ってください」と式辞を述べました。

引き続き、県知事代理の佐々木三津雄県商工労働部次長の祝辞に続いて、森田市長が「今日、わが国における技術革新は日進月歩で進み、これに対応する高度

技術者の養成・確保は国家的急務となっています。この期待に応えて、来たるべき二十一世紀の主役になる

のが皆さんであり、心から活躍をお祈りします」と祝辞を述べました。

これに対し、卒業生を代表して建築設備科の幸山博克さんが「本校で学んだ技能と技術をフルに發揮して、母校の名誉を高めるよう頑張ります」と謝辞を述べ式を終りました。

今春同校を卒業したのは、生産機械科十九人、金属成形科十三人、電子科二十三人、建築設備科二十一人の

合わせて七十六人(うち女子三人)で、就職先は県内

三十八人、県外三十四人、ほか公務員四人となっています。

また同校では、昭和六十三年度から高度情報化時代に対応した中堅技術者を養成するため、情報システム科が新設され、機械システム科、電子システム科、制御システム科の四科に改編

されます。今後、同校が高度情報化社会の技術面を担う中堅エンジニア養成の拠点になるものと関係者から大きな期待が寄せられています。

地域医療の担い手巣立つ

市立高等看護学院で卒業式

市立高等看護学院(学院長・副島清治西北中央病院)

で三月十二日、第二十三期生の卒業式が父母や関係者ら百五十人が出席して行われ、二十九人の看護婦(士)が地域医療の担い手として巣立ちました。

式では、副島学院長が一人ひとりに卒業証書を手渡した後「医学は限りなく進歩・発展するものであり、看護学も常に時代の進歩、医学の流れに対応して行かなければなりません。医師の考える医療の再現、自ら立案した看護に向かって進

歩・前進してください」と式辞を述べました。

引き続き、森田市長が「自ら選んだ看護婦、看護士の仕事に誇りをもってその使命を全うされ、地域医療発展にご活躍ください」とあいさつを述べました。

また、来賓として県環境保健部長代理の村元正敬五所川原保健所衛生指導監、川浪重次郎市議会議長、日本看護協会県支部長代理の梅村絃子さんの三人が祝辞を、在校生を代表して佐藤友美さんが送辞をそれぞれ述べました。

これに対し、卒業生を代表して成田照美さんが「常に向上心を持ち、専門職業人として責任ある態度で臨みます」と答辞を述べ式を終りました。



辻校長から卒業証書を受ける卒業生



卒業式で祝辞を述べる森田市長



卒業式で卒業証書を手渡す副島学院長(右)

川浪さん(藻川小6年)と佐藤さん(三好中2年)が

県教育長から善行表彰

県教育委員会(本間茂夫教育長)では、昭和六十二年度善行児童・生徒の表彰を行いました。



高橋教育長(中央)に受賞を祝福される川浪さん(左)と佐藤さん(右)

これは、他の児童・生徒に望ましい影響を与えるような善行をした者(人命を救助、逆境にありながら健全な家庭・学校生活を送っている、その他奉仕活動・社会的に有益な行為等)に對して行うものです。

本市では、川浪善嗣さん(藻川小・六年)と佐藤聖子さん(三好中・二年)の二人が選ばれ三月二日、市教育委員会で高橋教育長から表彰と記念品が伝達されました。川浪さんは、お父さんが出稼ぎ先で大けがをし入院、お母さんは家計をささえるため病身の祖父を残し働きに出ているという逆境にもめげず、勉学に励み成績優秀で全校児童の模範となっており、また家庭でも自分のできるかぎりの家事をひきうけ、留守家庭の児童としてりっぱに家庭を守っていることが評価されたものです。

一方、佐藤さんは、新入生に對して常に親切な態度で接し、みんなからよき上級生として尊敬されており、また、小学生が学校の近くの「せき」に落ちたときに「せき」から抱きあげ、汚れたくつを洗ってやるなど、小学校側からも称賛されていることなどが評価されたものです。伝達式では、高橋教育長が「受賞おめでとう。これから他の児童・生徒の模範となるようがんばってください」とお祝いのことを述べました。



ニュースポーツの「ユニホック」を楽しむ参加者たち

62年度市スポーツ教室

終わる

市教育委員会では、二月十七日から三月十九日まで、の毎週水・土曜日に「スポーツ教室」を開催しました。今年も、誰でも気軽にできるスポーツとして「ストレッチング」、ニュースポーツの「ユニホック」、スキー教室を行い、市内の主婦ら二十五人が参加しました。

その中でも「ユニホック」は、アイスホッケーに似ており六人対六人で競技し、コート二面走り回りながら

相手ゴールにボールを入れるもので、県内では本市と県営体育館で行われているのですが、今後、県内各地に普及するものと期待されています。



春の全国交通安全運動

□期間 4月6日(水)～4月15日(金)

□運動の重点

1. 子供と高齢者、特に新入学(園)児童の交通事故防止
2. 飲酒、暴走等無謀運転の追放
3. 二輪車、自転車の交通事故防止
4. 正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底



五所川原市交通事故防止対策本部

福祉基金にと5万1千円余

津軽三味線滝栄会

津軽三味線滝栄会(大邑滝雄会長)では三月十六日、市社会福祉協議会を訪れ福祉基金に五万一千七十円を寄付しました。これは滝栄会が去る三月十三日に市民文化会館で開

催した「第六回津軽三味線滝栄会発表会」の益金を寄付されたもので、同会からの寄付は今回で六回目となり、関係者から大変感謝されています。

市消費生活モニター調査結果

市では、5人の消費生活モニターを委嘱し、毎月独自に品目を設定して市民生活に関連性の高い物資などの価格調査を行っています。

この5人の調査結果の平均を3ヶ月ごとに公表しています。(今回は1月15日号)

買物などの参考にしてください。

(単位:円)

品目	規格	1月	2月	3月
灯油	18ℓ缶入	702	698	668
灯油	200ℓ缶入	7,560	7,500	7,180
LPガス	5M3	2,714	2,728	2,728
ガソリン	レギュラー1ℓ	122	122	122
ガソリン	ハイオクタン1ℓ	139	138	139
牛肉	もも肉100g	355	377	380
豚肉	もも肉100g	147	144	149
鶏肉	もも肉100g	88	91	87
鶏卵	1kg	220	202	180
牛乳	成分無調整牛乳1ℓ	224	228	227
バター	225g紙箱入	374	365	369
食パン	普通食パン	143	144	140
まぐろ	刺身用100g	222	277	242
いか	するめいか100g	245	169	187
たこ	まだこ100g	146	152	144
たらこ	並100g	291	222	244
キャベツ	普通品1kg	244	159	245
ほうれんそう	100g	93	42	47
にんじん	1kg	114	196	211
わかめ	塩100g	50	38	57
糸こんにゃく	100g	69	62	72
干うどん	250g	90	90	90
干のり	1ちょう黒のり	367	375	427
豆腐	丸棒形袋入	59	61	61
納豆	丸納豆100g	66	67	68
味噌	2kg1袋	566	566	560
しょう油	濃口(本醸造)特級1.8ℓ	513	497	559
トイレットペーパー	バルブ4個組	236	241	241
ティッシュペーパー	400枚200組	148	148	147
台所洗剤	食器・野菜・果物用	321	362	362

駅東部第二地区土地区画整理審議会委員の改選のお知らせ

駅東部第二地区土地区画整理審議会委員の任期満了に伴う改選を、次の要領で実施します。

1. 選挙期日
昭和63年5月2日
2. 選挙人名簿の縦覧期間
4月11日まで。(午前8時30分から午後4時45分まで)
3. 立候補の届出期間
4月12日から4月21日まで。(午前8時30分から午後4時45分まで)
4. 問い合わせ先
市都市建設課換地清算係
(☎35-2111番内線235番)

南部地区土地区画整理事業の事業計画の変更のお知らせ

南部地区土地区画整理事業の事業計画を変更するにあたり、設計の概要を表示する図書をつぎのとおり公衆の縦覧に供しますのでお知らせします。

1. 主な変更内容
施行期間の延長及び資金計画の変更
2. 縦覧期間
昭和63年4月1日～昭和63年4月14日まで
3. 縦覧時間
午前8時30分から午後4時45分まで
4. 縦覧場所及び問い合わせ先
市都市建設課換地清算係
(☎35-2111番内線235番)

ボランティア活動助成金 希望グループ募集

—(財)青森県社会奉仕振興会—

ボランティア活動促進の一環として、助成金を希望するグループを募集します。

▷助成金

学生の部 1グループ20,000円(3グループ)
一般の部 1グループ30,000円(6グループ)

▷対象 県内のボランティアグループ又は新たにボランティア活動するグループ

▷応募期間 4月30日まで

▷申し込み及び問い合わせ先

(財)青森県社会奉仕振興会

青森市駒込字螢沢289-27

(☎0177④34107番)

弘前市桔梗野2-18-27

(☎0172②5676番)

児童手当改正のおしらせ

昭和63年4月1日からは義務教育就学前の児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育している人で収入が一定の額未満の場合に2番目の児童から支給されます。

なお、自分のお子さんでなくても、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。

また、義務教育就学前の児童には、やむを得ない事由のため就学困難と認められ、現に就学していない児童が含まれます。

▷受給資格者

昭和57年4月2日以後に生まれた児童(4月1日現在で満6歳未満)を含む18歳未満の児童を2人以上養育していること。

▷支給額

児童手当の額は、2人目の子どもについては、月額2,500円、3人目以降の子どもについては、1人につき月額5,000円が支給されます。

現在申請書を受付中です。

申請書を提出されないと受給することができません。

実際の支払いは6月からになります。

なお、公務員については、事業所からの支払いになりますので届出は不要です。

▷申請の際に必要なもの

- (1)保険証
- (2)銀行の口座番号
- (3)印鑑
- (4)児童手当用所得等証明書(税務課から)

ただし本年1月1日以降に転入の方は前住所地から。

詳しいことは市民課(☎⑤2111番内線276番)へどうぞ。

あなたの

アイデア募集

五所川原商工会議所では、当市の商店街の活性化を図るため、ひろく皆さんからイベント企画のアイデア(実現させたい・実行したい)を募集します。なお、採用されたアイデアには5万円のアイデア賞を差しあげます。

- ▷応募資格 どなたでも応募できます
- ▷応募方法 400字詰原稿用紙3枚程度
- ▷応募締切 4月30日
- ▷応募先及びお問い合わせ先

五所川原市宇岩木町12

五所川原商工会議所商業近代化事務局

(☎⑤2121番)

巡回連絡にご協力を!

—五所川原警察署—

派出所や駐在所に勤務している外勤警察官は、各家庭や事業所などを戸別に訪問して「巡回連絡」を行っています。

巡回連絡は、

- ①犯罪の子防や交通事故の防止などについて必要な連絡を行う。
- ②住民の皆さんの要望や意見を伺い、困りごと相談にも応ずる。
- ③母子家庭、出稼ぎの留守家庭、ひとり暮らし老人の家庭などの激励や保護に当たる。
など、皆さんの日常生活の安全と平穏を守るために行っているものですから、ご協力をお願いします。

1. 通知票への記入

巡回連絡の際、新たに転居して来た家庭には、「通知票」をお届けし、ご家族のお名前などを記入していただいています。

これは、皆さんの親類や知人の方から家を尋ねられたり、緊急に連絡を必要とする場合などに活用できるよう保管しておくものです。

趣旨を理解され、ぜひ受け持ちの派出所、駐在所に提出するようにしてください。

2. 気軽にご相談を

巡回連絡は、受け持ちの外勤警察官が各家庭などに対して1年間に最低1回以上行っています。また、地域のパトロールも随時行っていますので、困りごとなどがありましたら気軽にご相談ください。

地域の警察活動に住民の皆さんの声を反映させ、安心して生活できる社会をつくるため、巡回連絡について皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ソフトボール部員募集

- ▷対象 市内在住の女性でソフトボールの好きな方。(初心者歓迎)
- ▷期間 現在から来年3月末まで。
- ▷練習 毎週2回
- ▷連絡先 五所川原ママーズクラブ神成さん(市内石岡 ☎④9548番)まで。

銃剣道新会員募集

銃剣道協会では、市内小・中・高児童生徒を対象に新会員を募集しています。

- ▷練習日 毎週土曜日午後4時から6時まで
- ▷場所 市民体育館

詳しいことは、高橋さん(☎④2642番)、工藤さん(☎④2484番)へどうぞ。

狂犬病予防注射と登録

▷犬の登録は年1回です。

犬の注射・登録手数料表

区 分	金 額
注 射 手 数 料	2,760円
登 録 料	2,100円
計	4,860円

◎飼い主の皆さんへ

- (1)犬の登録をしないと
 - (2)犬の注射を受けないと
- 3万円以下の罰金

※放し飼いは事故のもとです。他人に迷惑をかけますから絶対にしないでください。

詳しいことは、市衛生課予防衛生係(☎35) 2111番内線272番)へお問い合わせください。

狂犬病予防注射日程表

月日	場 所	時 間
4月11日(月)	みどり町	コミュニティセンター栄前 9:30~10:30
	梅田	成田理容所前 10:40~11:00
	"	梅沢支所前 11:10~11:30
	中泉	集会所前 11:40~12:00
	羽野木沢	コミセン七和前 13:00~13:30
4月12日(火)	福山	石岡給油所前 9:30~9:50
	野里	野里公民館前 10:00~10:20
	神山	松野商店前 10:30~10:50
	松野木	十文字 11:00~11:20
	福岡	佐々木商店前 11:30~11:50
4月13日(水)	桃崎	バス停前 9:30~9:50
	一野坪	対馬静賢宅前 10:00~10:20
	馬性	集会所前 10:30~10:50
	平町	渋谷俊一宅前 11:00~11:20
	興隆	竹内商店前 11:30~11:45
4月14日(木)	十川	吉村商 9:30~9:50
	漆川	神社前 10:00~10:20
	石岡	寺田武道宅前 10:30~10:50
	米田	対馬精米所前 11:00~11:20
	水野	尾集会所前 11:30~11:50
4月15日(金)	共栄	集会所前 9:30~9:50
	長富	" 10:00~10:20
	毘沙門	泉谷正志宅前 10:30~10:50
	桜田	公民館前 11:00~11:20
	沖飯	集会所前 11:30~11:50

月日	場 所	時 間
4月18日(月)	湊	集会所前 9:30~10:20
	姥池	神社前 10:30~10:50
	稲実	消防屯所前 11:00~11:20
	広田	市農協栄支所前 11:30~11:50
	七ツ館	消防屯所前 13:00~13:20
4月19日(火)	浅井	ドライブイン横綱前 13:30~13:50
	豊成	りんご倉庫前 9:30~9:50
	俵元	警鐘台前 10:00~10:20
	原子	コミュニティハウス前 10:30~11:00
	前田野目	西塚商店前 11:10~11:30
4月20日(水)	派立	新谷勝男宅前 12:40~13:00
	高野	神社前 13:10~13:40
	松島町	八丁目バス停前 9:30~9:50
	"	松島ストア前 10:00~10:20
	"	松島会館前 10:30~10:50
4月21日(木)	田園調布	藤巻商店前 11:00~11:20
	鎌谷町	防災センター前 11:30~12:00
	平和町	集会所前 13:10~13:40
	田町・栄町	白衣神社前 13:50~14:10
	旧市内	市民文化会館前 14:20~14:50
4月22日(金)	下平井町	老人ホーム前 9:30~10:00
	旧市内	しきしまコミセン前 10:10~10:50
	"	齋勝駐車場 11:00~11:30
	末広町	保健所前 12:40~13:20
	小曲	農村婦人の家前 13:30~13:50

※都合の良い場所で受けることができます。

住所の変更は 14日以内に手続きを!

市内で住所が変わった人は、14日以内に印鑑、国民健康保険証を持参して、市民課窓口で手続きをしてください。

※詳しいことは、市民課記録係(☎35)2111番内線278番)へどうぞ。



新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
ひとり立ちへの旅	佐伯 和子	鬼の冠	津本 陽
技術は時代を変える	神尾 健三	危険を嫌う男	大沢 在昌
戦後マスコミ回遊記	柴田 秀利	愛と別れ	瀬戸内晴美
中国残留孤児	厚生省 援護局	泥 船	加堂 秀三
父子家庭	平野 隆之	遠野夢詩人	三好 京三
戦艦ミズーリの長い影	小川 和久	風果つる夢	夢 枕 獏
小児ぜんそくの正しい知識	西間 三馨	高丘親王航海記	識澤 龍彦
デジタルの話	武田 行松	御手洗潔の挨拶	島田 莊司
高度情報化社会のゆくえ	片方 善治	演劇太平記	北條 秀司
半導体のあゆみ	長船 廣衛	児童書 地震のなぞをさぐれ	大野 進
洋家具とインテリアの様式	鳴 佐和子	小さな生きもの	伊藤ふくお
宇宙と人工衛星	黒田 隆二	おはなしりょうり きょうしつ	寺村 輝夫
みちのくの一軒宿	西坂 浩平	みんなの幽霊ローザ	クリス ティーネ
オバサンは怒ったゾー	働く 婦人の会	うみだーいすき	いもと ようこ
主婦が変わる時	樋口 恵子	わかめちゃんと おまわりさん	長谷川町子
虫の観察学	海野 和男	きつねがひろった イソップものがたり	安野 光雅
住まいのあかり	舟橋 千枝	名たんてい カメラちゃん	デイビッド
庭木楽しみ方育て方	妻鹿加年雄	みどりの トンネルの秘密	ア ラ ン
七宝・ア・ラ・カルト	長谷川淑子	くらやみ城の冒険	マー ジェリー

人の命を救う「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
4月8日 (金)	午前10時から 午後4時まで	高野文化 センター前
	午前10時から 午前11時45分まで	原子コミュニテイ ハウス前
	午後0時30分から 午後4時まで	七和農協前
4月15日 (金)	午前10時から 正午まで	五所川原保健所前
	午後1時から 午後2時30分まで	ホテルサンルート 五所川原前
	午後3時から 午後4時まで	五所川原 温泉ホテル前
4月25日 (月)	午前10時から 午後1時まで	白生会胃腸病院前
	午後2時から 午後4時まで	亀屋みなみ 松島店前

みんなの健康教室

- ▷ 日 時 4月22日(金) 午後1時
- ▷ 場 所 市保健センター
- ▷ 講 師 山形 明義先生
(西北中央病院副院長)
- ▷ テーマ 「大腸癌について」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会

みんなの健康教室

テレフォンサービス実施中

☎350311番

還暦を合同で祝う会 (案 内)

- ▷ 対象者 昭和3年1月1日～昭和3年12月31日生まれの男の方で市内在住者
- ▷ 日時 5月5日(木) 午後1時
- ▷ 場所 「藤吉郎」
- ▷ 会費 12,000円
- ▷ 申し込み受付期間 4月5日～24日
- ▷ 申し込み先 会費を添えて実行委員または市役所会計課へ
- 実行委員 平 山 雄一郎 (☎352629番)
- 丸海老 祐 造 (☎343040番)
- 齋 藤 徳 久 (☎354133番)
- 岩 谷 良 造 (☎352621番)
- 嶋 口 慶 治 (☎342430番)
- 成 田 善 造 (☎352785番)

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

春晩の山鳩の声近くより
薬くわえ時めざすや春の鳥
ダム一面声を流して春の鳥
山つじ岩の裂け間に株保ち
無人駅降りてつじの咲き乱れ
栄転左遷訣れ異なる春の宴

俳

句

津軽鉄道水車吟社

三 木 洪 坂 高 佐 々 木
和 村 谷 田 橋 々 木
千 清 房 雑 鉄 夢
哥 香 子 人 輪 衣